

**I : 目的** 現行の臨床研修制度を検証するため、必要な基礎資料や制度改善のためのたたき台を提供し、評価を含む制度のあり方について提言することを目的とする

## II : 評価の対象となる領域

### 1. 研修医の到達目標達成度評価

- (1) 到達目標の達成度を評価する方法
  - ・全国の基幹型病院を対象としたアンケート
- (2) 研修医の基本的診療能力の自己評価に関する調査
  - ・研修医を対象にしたアンケート
- (3) 研修医の到達目標に関する調査
  - ・基本理念の下での到達目標の妥当性についての定期的な検証
- (4) EPOC(オンライン卒後臨床研修評価システム)の活用による現状把握
  - ・EPOCのデータによる到達目標達成の現状把握

### 2. 研修プログラム(研修病院)の評価

- 第三者評価による研修病院の質の確保に関する調査
  - ・訪問調査による研修病院の評価
  - ・臨床研修病院の指定基準と研修の質との関連についての評価

### 3. 制度自体に対する評価

- (1) 研修医の定員に関する評価
  - ・研修医の定員の適切な設定方法
  - ・地域医療ニーズに応じた都道府県別の定員上限の算定方法
- (2) 研修医(3年目以降含む)の動向把握データベース構築

## III : 調査の実施方法等(計画を含む)

### 1. 研修医の到達目標達成度評価

- (1) プログラム責任者を対象とした臨床研修目標到達度評価アンケートを実施(\*1)
  - ① 到達目標達成の総括評価は、2年目終了時、主に指導医・プログラム責任者がレポート要約等で実施
  - ② 約1割の病院で研修開始前に研修医及び指導者に対し評価方法を明示していない
- (2) 研修医自己記入式アンケート(\*2)を経年的に観察する方法を検討(22年度予定)
- (3) 初期研修の内容や目標の妥当性について、初期研修修了者を対象としたアンケート(22年度予定)
- (4) リアルタイムでの目標の達成状況とデータ収集の可能性を検討(22年度予定)

### 2. 研修プログラム(研修病院)の評価

- サーベイヤーによる訪問調査(22年度予定)
  - ・指定基準に係る小規模病院への系統的評価

### 3. 制度自体に対する評価

- (1) 初期研修医および診療科目別の初期研修修了者の地域分布情報を把握する
  - GIS(地図情報システム)を活用
- (2) 三師調査・臨床研修修了者アンケートを活用

\*1: H21年度厚生労働科学研究「医師の初期臨床研修到達目標達成度評価」(主任研究者: 日本歯科大学内科客員教授 齋藤宣彦)

\*2: H19年度厚生労働科学研究「新臨床研修制度に関する評価研究」(主任研究者: 聖路加国際病院長 福井次矢)